

(様式第1号)

コンクリート工事施工計画書

年 月 日

一般財団法人 日本建築総合試験所 様

工事監理者 _____
工事施工者 _____

工事名称									
建築場所									
建築主	氏名	住所〒		TEL					
設計者	氏名	住所〒		TEL					
工事監理者	住所 氏名 TEL		工事監理 実務者 住所 氏名 TEL	研修登録番号					
工事施工者	住所 氏名 TEL		工事施工 管理実務者 住所 氏名 TEL	研修登録番号					
建築確認 年月日番号	年 月 日 第 号								
建築物の概要	敷地面積	m ²		建築面積	m ²		延べ面積	m ²	
	階数	地上階 地下階	階 階	主要用途			構造		
かぶり厚さの 最小値(cm)	部 位	土に接しない部分				土に接する部分			
	柱	屋外			屋内				
	屋根版	屋外			屋内				
	床版	下端			上端				
	はり	屋外			屋内				
	耐力壁	屋外			屋内				
非耐力壁	屋外			屋内					
外部仕上げの 種類・工法等									

様式第1号(裏面)

使用材料	セメント	品名・種別			混和材料						
						製造会社及び工場名			工事現場までの距離・所要時間		
レディーミクストコンクリート											
調査計画	番号	打設部位	打設時期	コンクリートの種類	設計基準強度 (N/mm ²)	呼び強度	スランプ (cm)	空気量 (%)	水セメント比 (%)	単位水量 (kg/m ³)	細骨材率 (%)
	1										
	2										
	3										
	4										
	5										
打込計画	調査計画番号	1	2	3	4	5					
	打込箇所										
	打込年月日										
	打込容量(m ³)										
	打込方法										
	予定試験回数										
容積計	普通	m ³			軽量	m ³			合計	m ³	
コンクリート劣化対策	塩化物量の予測					塩害対策 (有・無)					
	() 0.30kg/m ³ 以下					() 調合 (W/C %、スランプ cm)					
	() 0.30kg/m ³ を超え0.60kg/m ³ 以下					() 防せい剤 ()					
	() 0.60kg/m ³ を超える					() 床下端の鉄筋かぶり厚さ cm					
					() その他 ()						
塩害の要因 (有・無)					アルカリ骨材反応対策 (有・無)						
() 海砂					() 無害骨材の使用						
() 混和剤					() 低アルカリ形セメントの使用						
() 練り混ぜ水					() アルカリ総量 kg/m ³						
() その他 ()					() 混合セメントの使用						

(様式第2号)

コンクリート工事監理報告書

年 月 日

一般財団法人 日本建築総合試験所 様

コンクリート工事に関する監理報告書を提出します。この監理報告書は事実に相違ありません。

研修登録番号
工事監理者()
研修登録番号
工事施工者()

工事期間	年 月 日 ~ 年 月 日									
工事名称										
建築場所										
建築主	〒 住所			氏名						
設計者	() 級建築士 () 登録第 () 号 氏名 TEL									
工事監理者	() 級建築士 () 登録第 () 号 氏名 TEL									
工事施工者	〒 建設業許可 第 () 号 住所 氏名 TEL									
建築確認番号 年 月 日	年 月 日 第 号									
建築物の概要	敷地面積	m ²		建築面積	m ²		延べ面積	m ²		
	階数	地上階 階 地下階 階	主要用途			構造				
かぶり厚さの 最小値 (cm)	部 位	土に接しない部分				土に接する部分				
	柱	屋外			屋内					
	屋根版	屋外			屋内					
	床 版	下端			上端					
	は り	屋外			屋内					
	耐力壁	屋外			屋内					
	非耐力壁	屋外			屋内					
外部仕上げの 種類・工法等										

様式第2号(裏面)

使用材料	セメント	品名・種別		混和材料				
	レディーミクストコンクリート			製造会社及び工場名		使用ポンプ車の圧送能力		
打込結果	調合計画番号		1	2	3	4	5	
	打込箇所							
	打込年月日							
	コンクリートの種類							
	設計基準強度 (N/mm ²)							
	呼び強度							
	スランプ (cm)							
	空気量 (%)							
	注)		7日					
	圧縮強度 (N/mm ²)		28日					
	試験所名							
塩化物量測定結果 (kg/m ³)								
使用塩化物量測定器								
考察	強度試験結果について			塩化物量測定結果について				
考察	アルカリ骨材反応対策について			その他 (材料の品質、不具合の処置等)				

注) 圧縮強度①：標準養生供試体圧縮強度

圧縮強度②：現場水中養生供試体圧縮強度又はコア圧縮強度試験 (S56建告第1102号)

(添付図書) 1 コンクリート調合報告書

2 第6の別表にかかげるコンクリート試験結果報告書

3 その他